

次のステージに繋がる

高校生活のまとめを!!



いよいよ大学入学共通テスト直前となりました。皆さん、準備はいかがですか？様々な不安があると思いますが、ここまで来たら前を向いて戦うしかない、覚悟を決めて今できる最大限のすることをするしかありません。

部活動やその他の活動の引退と同様、高校生活最後のこの時期に何をしたかということは、今後の人生にとって大きな意味を持ちます。受験においてすべてやりきったという達成感をもって終わるということはなかなか難しいのではないかと思います。なぜなら、第一志望に合格したとしてもそれがゴールではないからです。第一志望の合格で満足してしまうとしたら、そこから先の可能性の芽を自分自身の手で摘んでしまうことになりかねません。皆さんはこれからもっともっと大きな世界に羽ばたいていくのです。そのために今頑張っているのです。高校生活の終わりは、次の上級学校の生活に繋がっています。学生生活の終わりは、次の社会人の生活に繋がっています。人はそうやって自分の人生を紡いでいくのです。人生という糸を紡いでいる人と人が出会って織物になっていくのですよね。中島みゆきの「糸」になってしまいました!

「終わり」は「始まり」に繋がっています。さあ自分の可能性を引き出すために、みんなで前を向いて進んでいきましょう!!
(文責 奥田 久美子)

【1月の予定】

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
6	木	冬季休業終了 大学入学共通テストリハーサル	18	火	A
7	金	冬季休業明け集会 LHR 大学入学共通テストリハーサル	19	水	A 第5回マナーアップ運動
8	土		20	木	A 短縮45分授業 出願指導面接
9	日		21	金	A 短縮45分授業 出願指導面接
10	月	成人の日	22	土	
11	火	B	23	日	
12	水	B	24	月	B 短縮45分授業 出願指導面接
13	木	B	25	火	B 短縮45分授業 出願指導面接
14	金	B LHR(共通テストの激励と注意)	26	水	B 短縮45分授業 出願指導面接
15	土	大学入学共通テスト	27	木	B 短縮45分授業 出願指導面接
16	日	大学入学共通テスト	28	金	B 短縮45分授業 出願指導面接
17	月	A 大学入学共通テスト自己採点	29	土	
			30	日	
			31	月	A 短縮45分授業 大掃除 前期募集選抜検査会場準備

※12/29(水)～1/3(月)は学校閉庁日で、校舎内には入れません。必要な教材等は予め持ち出しておきましょう。

※1/6(木), 7(金)の「大学入学共通テストリハーサル」は本番に向けての大事なテストになります。データは出ませんが、体調を整えて必ず受験するようにしましょう。

※1/14(金)はⅠ・Ⅱ限がB週授業、Ⅲ限はLHRで校長先生が各教室を訪問して皆さんを激励していただきます。またこの時、「大学入学共通テスト」に関する直前の注意もあります。体調を整えて必ず登校するようにしましょう。

なお新型コロナウイルスの感染状況によって、これらの行事の日程や内容を変更することもあります。その際には早めにご連絡いたします。

保護者のみなさまへ

今、担任の先生方はそれぞれの生徒の私大の出願を中心に二者面談を行っています。そして大学入学共通テストのデータが揃ったところで1/20(木)から国公立大学の出願についての二者面談、三者面談が始まります。各大学の入試方法は多様ですが、担任の先生方はどの方法が一番本人に適しているかなど親身になって考えています。

生徒たちもこの寒さとは裏腹にまた一段ギアを上げて受験勉強に拍車をかけています。どうぞこの後も引き続き御支援のほどよろしくお願いたします。



不易流行

5組 副担任 岡 裕子

「不易流行」とは、芸術、ビジネスや教育においてよく耳にする言葉です。ネットでググってみると、これは松尾芭蕉の俳諧理念の1つで、「不易」は「永遠に変わらない本質的なもの」、「流行」は「時々新味を求めて移り変わるもの」であり、「不易の中に流行を取り入れていくことが不易の本質であり、また、そのようにして流行が永遠性を獲得したものが不易であるから、不易と流行は同一である」とするのが俳諧の根幹の考え方だそうです。一般的には、漢字から、「不易」は、「世の中が変わっても変わらないもの、変えてはいけないもの」、「流行」とは「世の中の変化とともに変わっていくもの」と解釈できます。

教育に当てはめてみると、「流行」は「時代の要請に合わせて、教育方針を変えていくこと」であり、例えば、来年度の1年生から実施となる新学習指導要領には新しい評価方法や ICT の活用などが盛り込まれていて、すでに西高でも準備を始めています。では、「不易」とは何でしょうか。

「不易」とは「いつの時代でも変わらないもの」、「個々の人間が豊かな人間性や将来必要な知識技術を身につけるため日々努力すること」でしょう。そして具体的にどうするかと考えた時紹介したいのが「アメリカの心」という本の次の一節で、「不易」に必要な全てが含まれていると思います。現在手元にないためおぼろげな記憶ですが、これは、1970年代ごろある地方新聞で連載した地元の会社社長のエッセイをまとめた本で、この時の家庭教育についてのものは特に反響が大きかったそうです。(数年前にも私の回で掲載させていただきましたが、再度寄稿します。せっかくなので、英文も。)。 「不易」の本質は「流行」を取り入れていくことであり、それにより「不易」をより充実させることになるのでしょう。そしてそれを可能にするのは、(8)の「自分自身に誓います」という意志だと思います。

- (1) I now realize / that the greatest power in the world / is the power of knowledge.
- (2) I want to be smart. Dumb, misinformed people / go through life missing so many rewards / that could be theirs.
- (3) I will learn my basic skills / and be experts in them.
- (4) I will read books that interest me most. But I will also read books and articles / on other subjects / to broaden my awareness / of what is happening in the world around me.
- (5) I will discuss at dinner time / what I have learned or questioned / at school today.
- (6) I will study the ideas and dreams of our history / to see how they can help me today.
- (7) I will set aside some time each day / to think about my future, / to discuss it with people I respect / and to work on accumulating the knowledge / that can guarantee that future.
- (8) I pledge this / to those who love me / and are trying to help me succeed. Most important, I pledge it to myself.

- (1)私はいま、自覚しています。世界で一番偉大なパワーは 知識のパワーであるということ。
- (2)私は賢くなりたい。愚鈍な、教育の無い人たちは、自分のものであり得たはずの多くの見返り(報酬)を得られないまま一生を過ごします。
- (3)私は基礎技術を学び、それに精通します。
- (4)私は自分が一番興味を持つ本を読みます。しかしまた、他の主題に関する本や記事をも読みます。私のまわりの世界に起きていることについての自分の理解を広げるために。
- (5)私は夕食の時に話し合います。その日学校で学んだことや疑問に思ったことについて。
- (6)私は自国の歴史の中にあるアイディアや夢を勉強し、それを今の私の糧にします。
- (7)私は毎日必ずいくらかの時間を割いて自分の将来について考え、私の尊敬する人たちと討議し、自分の将来を保証してくれる知識を蓄積するために勉強します。
- (8) 私は以上のことを誓います、私を愛してくれている人々や私が成功するよう手助けしてくれる人々に。何よりも、私はこれを自分自身に誓います。